

2018年6月20日

各位

三井住友ファイナンス&リース株式会社

一般社団法人観光品質認証協会への協賛について

三井住友ファイナンス&リース株式会社（取締役社長：橋 正喜、以下「SMFL」）は、全国のホテル・旅館等の品質認証事業者である一般社団法人観光品質認証協会（代表理事：川藤 等、以下「観光品質認証協会」）と協賛契約を締結しました。

観光品質認証協会は、全国観光圏推進協議会と共同で宿泊施設の品質基準を策定し、宿泊施設に対して品質認証を行う「新生サクラクオリティ」プロジェクト（以下「本プロジェクト」）を推進しています。宿泊施設の品質認証は日本で初めての取り組みで、SMFL の協賛は本プロジェクトの普及を目的としています。

観光庁は、日本の成長戦略の柱の一つとして、世界中の人々が訪れたいくなる「観光先進国・日本」への飛躍を図る方針を打ち出しています。この方針において、政府は総合的かつ計画的に講ずべき施策として、訪日外国人旅行者の増加への受入体制を整備するために、公平性・中立性に配慮した民間による宿泊施設の評価制度の活用を含めた情報表示の徹底を掲げています。

本プロジェクトは、こうした方針に基づいて、観光立国を支える重要な情報インフラとして、全国のDMO*等と一体となって公平かつ客観的な宿泊施設の品質に関する情報を提供するものです。これにより、国内外の旅行者が安心かつ快適に観光ができる環境整備や宿泊施設事業者による多様なサービス提供の促進などを目指しています。

SMFL は「リースがニッポンを元気にする」を合言葉に地方創生の支援に注力しており、宿泊施設の設備や農林水産業、産官学連携分野等でのリースなどにも参画しています。SMFL は本プロジェクトへの協賛により、全国の宿泊施設事業者のブランディングや国内外の旅行者が安心して宿泊するための情報提供などを通じて、地方創生に貢献する取り組みを強化してまいります。

※DMO (Destination Management/Marketing Organization) :

地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点に立った舵取り役として、多様な関係者と協働しながら、観光地域づくりを実現するための戦略策定および戦略を着実に実施するための調整機能を備えた法人

以上

【本件に関するお問合せ先】 企画部 広報IR推進室 片岡 (TEL 03-5219-6334)